第 54 回国立大学図書館協会総会新理事会(平成 19 年度第 1 回)議事要録

日 時:平成19年6月28日(木) 11:30~12:00

場 所: JAL リゾートシーホークホテル福岡 3F ヴェガ

出席者:別紙のとおり

1. 開会

星野事務局長(東京大学・事務部長)の司会で開会し、文部科学省研究振興局情報課の方々にご臨席いただくこと、当会議は主として平成19年度の役員選出を行う会議であることの説明があった。

2. 役員選出

事務局(東京大学・栃谷総務課長)から投票のルールについて説明があった後、会長、 副会長の順で投票を行い、それぞれ以下のとおり選出した。

1)会長

西郷和彦・東京大学附属図書館長

2)副会長

大西有三・京都大学附属図書館長

3. 各委員会委員及び委員長について

事務局(東京大学・栃谷総務課長)から委員会名簿(案)について説明があり、協議の結果、全委員会とも案のとおり了承された。

引き続き、先ほど了承された委員名簿をもとに、西郷会長(東京大学・館長)より委員長の指名が行われ、以下のとおり委員長が決定した。

- ·総務委員会;星野雅英(東京大学附属図書館事務部長)
- · 人材委員会;平元健史(大阪大学附属図書館事務部長)
- ・国際学術コミュニケーション委員会;井上修

(東京工業大学学術情報部情報図書館課長)

·学術情報委員会;植松貞夫(筑波大学附属図書館長)

4. その他

1)「会長特別補佐」の設置について

西郷会長(東京大学・館長)より、「会長特別補佐の設置について(申し合わせ)」に基づき、土屋俊・千葉大学副理事(図書館情報担当)を引き続き会長特別補佐に指名し

たい旨の提案があり、併せて「国際学術コミュニケーション関係」及び「電子ジャーナル関係」の事柄について担当いただきたいとの申し出があり、協議の結果、了承された。

2)電子ジャーナル関係について

植松学術情報委員会委員長(筑波大学・館長)より、電子ジャーナルの契約交渉に関する今後の方針等を検討するためのワーキンググループを設置したいとの提案があった。協議の結果、理事会の下にワーキンググループを設置することになり、メンバーは館長・部課長とし、原則として打合せ等に出席可能な人ということなった。

なお、具体的なメンバー募集方法等については、改めて事務局より連絡することとなった。

3)監事選挙結果の確認

事務局(東京大学・栃谷総務課長)から、監事選挙の集計が終了したとの報告があり、 以下のとおり結果が報告された。

・東地区;千葉大学 ・西地区;神戸大学

4)その他

特になし。

4. 閉会

第 54 回国立大学図書館協会総会 新理事会(平成 19 年度第 1 回) 出席者

平成 19 年 6 月 28 日 (木) 11:30 ~ 12:00 JAL リゾートシーホークホテル福岡

北海道大学	館	長	逸	見	勝	亮
	副館	長	大	平	具	彦
	事務部	長	五-	上嵐	哲	郎
	情報管理課	長	菅	原	英	_
	情報サービス詞	果長	加	徳	健	Ξ
東北大学	館	長	野	家	啓	_
	事務部	長	北	村	明	久
	総務課	長	加	藤	信	哉
	情報サービス詞	果長	横	Щ	敏	秋
	医学分館事務		Щ	越	隆	男
筑波大学	館	長	植	松	貞	夫
	副館	長	田	中	成	直
	情報管理課	長	富	田	健	市
	情報サービス記	果長	高	橋		努
東京大学	館	長	西	郷	和	彦
	事務部	長	星	野	雅	英
	総務課	長	栃	谷	泰	文
	情報サービス課長		藏	野 由美子		€子
	教養学部等図書	課長	市	村	櫻	子
一橋大学	館	長	斎	藤		修
	学術・図書部	『長	今]]]	敏	男
	学術情報課	長	長	友	良	維

新潟大学	館 長学 術情報 部長 学術情報サービス課長	矢田俊文東高明高島学
名古屋大学	館 長事務部長	伊 藤 義 人 川 瀬 正 幸
	情報システム課長	渡。邊 俊 彦
京都大学	機構長(館長) 副 機 構 長 事 務 部 長 総 務 課 長 情報サービス課長	大 西 有 三 岡 田 知 弘 長 坂 みどり 三 原 英 夫 片 山
大阪大学	副 館 長事 務 部 長 雪 路企画課長 利 用 支 援 課 長	阿 部 武 司 平 元 健 史 石 井 道 悦 片 山 俊 治
広島大学	館 長図書館部長 図書館部長 学術情報企画課長 学術情報整備課長	田 中 久 男 細 戸 康 治 白 木 俊 男 諸 富 秀 人
九州大学	館 長副 館 長事 務 部 長事 務 部 長図書館企画課長利用支援課長コンテンツ整備課長	有荒浜益山鈴節との一日治樹

(会長特別補佐)

千葉大学 副理事(図書館情報担当) 土 屋 俊